

湯の事、たより

2017年8月 No.84



「中学2年生のトライやる・ウィーク」タンクローリーでの配湯作業

区
議

六月定例会

(6月26日)

平成29年度豊岡市城崎町湯島財産区特別会計補正予算(第1号)は、賛成多数で可決しました。

補正予算の主な内容は、入浴券発券管理に使用している「ゆめば」のシステム利用料として役務費54万円を増額し、外国人入浴客に対する入浴マナー啓発用ポスター・デザイン料として役務費58万4千円を増額されます。なお、今回の補正予算の財源とするため基金積立金を減額されています。

しつもん

6月の定例会では、次のような一般質問を行いました。
質問及び答弁の趣旨は区議会広報委員会で編さんされたものです。

防災マップの活用について

問 大将議員

豊岡市より、市内各所の危険場所が発表されました。城崎温泉の外湯においても危険個所区域内にあるものがあり、観光客など地理に不慣れな方を抱える中でそれぞれの施設における対応策や、委託者への教育などはどうになっているのでしょうか。

答 中貝市長
豊岡市が公表しました防災マ

ツプでは、全ての外湯が浸水区域 土砂災害警戒区域の区域内となっています。

災害時の対応としては、現在委託者、浴場勤務者が行っている避難誘導訓練をもとに、入湯されているお客様を速やかに避難させることが基本になると考えています。また、事前に災害が迫つておあり、それが危機的な状況になると予想される場合は、外湯でのり災を防ぐため、臨時休湯などの対応をとりたいと考

湯の華だより

「さとの湯」の指定管理について

問 大将議員

本年は「さとの湯」の委託管理の3年目にあたり、来年度には新しい委託管理の申請をすることになると思います。今年度からの「さとの湯」の改修による経費改善をどのように見積もられ、運営計画を立てられるのか。

「さとの湯」の収支改善が見られない中で、温泉課・振興局とともに管理評価がAであるが、本來あるべき運営時間で運営できていない中でのA評価は何に基づいているのか。温泉課の評価基準を聽きたい。

答 中貝市長

「さとの湯」につきましては、厳しい收支状況の中、経費削減のため、平成28年度には照明のLED化工事の実施、今年度についてはガスコーディエネレーション化工事を市により実施していただく予定です。これらにより光熱水費が理論上、年間450万円程度削減される見込みではあります。まだ利用料金収入だけでは経費を全て賄うことはできません。従いまして、物品販売収入等による収入増と、さらなる経費削減に向けて運営計画を立てていきたいと考えて



「さとの湯」

います。
次に、「さとの湯」は条例に

規定されている休館日及び使用時間とは異なる運営をしていま

す。これは収支状況を見ながら設定した休館日及び使用時間であり、指定管理者として指定を受ける際に、条例の規定に基づき市の承認を受けています。また、事業計画書及び市との協定書どおりに運営しており、水準を十分満たしていると判断できるため、自己評価をA評価としています。

就業のローテーションが上手くされているからです。温泉は観光の主たる資源です。休湯を少なくする方法を考えるべきです。竹野浜、日高スキー場、出石そば等は1日も休みません。観光で利益を得る温泉は、観光業者の立場で営業をするべきです。就業者のローテーションで、死に物狂いで営業を続けられたい。利益は、いろいろなサービスを生み出し、城崎温泉が発展することになります。

竹野浜、日高スキー場、出石そば等は1日も休みません。観光で利益を得る温泉は、観光業者の立場で営業をするべきです。

問 駒井議員

5月22日に行われた春季豊岡市市政懇談会の報告で、城崎観光施設管理費として「さとの湯」エネルギー転換事業費6400万円が予算計上されました。

「さとの湯」の収支改善の施策として、高コストの維持管理費を軽減する予算措置であると思っていますが、転換内容、設置時期、休湯期間、設置方法、そして設置による費用対効果について、具体的にお尋ねします。

答 中貝市長

道後温泉のある松山市は50人の大都市で、外湯の数も少ないため、人材確保と浴場勤務者の面から、城崎温泉とは大きな隔たりがあります。限られた浴場職員を適切なローテーションで勤務させることにより、今のができます。

休湯は観光を休むことです。
休湯の見直しについて

問 木下議員

道後温泉の外湯の休湯は年1回とテレビ放映されていました。

「さとの湯」のエネルギー転換事業について

問 駒井議員

5月22日に行われた春季豊岡市市政懇談会の報告で、城崎観光施設管理費として「さとの湯」エネルギー転換事業費6400万円が予算計上されました。

「さとの湯」の収支改善の施策として、高コストの維持管理費を軽減する予算措置であると思っていますが、転換内容、設置時期、休湯期間、設置方法、そして設置による費用対効果について、具体的にお尋ねします。

答 中貝市長

エネルギー転換事業の今後の予定は、7月上旬に施行業者を決定し、営業に支障ないところから着手します。9月中旬の2週間程度休湯し、9月中に工事を完了する予定です。

ガスコーディエネレーションシステムを設置して、ガスで発電した電力を施設で活用することで使用電力の約3分の1を賄うとともに基本料金も低減できます。また、発電時の排熱も給湯を利用します。

これらの効果により理論上、年間400万円程度の経費削減

問 木下議員

環境省の補助事業として平成26年度、27年度に提案されましたが、平成28年度では事業を大幅に縮小して、基本設計と事業性の調査並びに30号泉の有効活用の調査も含め、全額補助金で実施したいとのことでした。

その後、両委員会でも協議しましたがこの計画はどのようになったのかお尋ねします。

答 中貝市長

平成26年度、27年度に大規模CO₂削減ボテンシャル調査対策提案事業を実施し、未利用の配湯を旅館等に有効利用することにより、城崎温泉地域全体で二酸化炭素を削減できることが分かりました。

しかし、旅館、外湯を全て熱導管で連絡し、循環配給する面的給湯供給システムの導入や、木質バイオマスボイラーの設置などに約20億円の多額の初期費用が必要となります。事業採算性の確保など事業リスクが非常に大きいということで、事業化は見送っています。

外湯のエネルギーコスト削減(CO₂削減)事業について

問 木下議員

環境省の補助事業として平成26年度、27年度に提案されましたが、平成28年度では事業を大幅に縮小して、基本設計と事業性の調査並びに30号泉の有効活用の調査も含め、全額補助金で実施したいとのことでした。

その後、両委員会でも協議しましたがこの計画はどのようになったのかお尋ねします。

答 中貝市長

平成26年度、27年度に大規模CO₂削減ボテンシャル調査対策提案事業を実施し、未利用の配湯を旅館等に有効利用することにより、城崎温泉地域全体で二酸化炭素を削減できることが分かりました。

しかし、旅館、外湯を全て熱導管で連絡し、循環配給する面的給湯供給システムの導入や、木質バイオマスボイラーの設置などに約20億円の多額の初期費用が必要となります。事業採算性の確保など事業リスクが非常に大きいということで、事業化は見送っています。



湯の華だより

「鴻の湯」に温泉スタンドを設置してはどうか

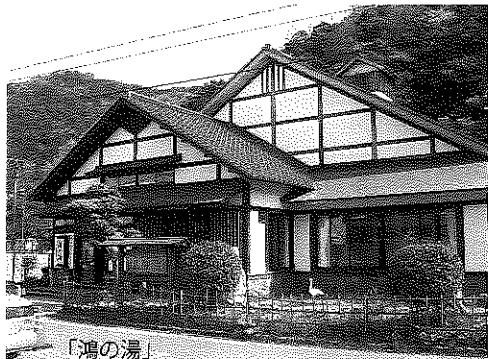
問 藤原議員

各温泉地によくある温泉スタンドを「鴻の湯」近辺に設置してはいかがでしょうか。兵庫県内にも6カ所の温泉スタンドがあるようです。城崎町民のみならず、豊岡市民の方、また観光客等にも温泉をくんぐで持ち帰り、家庭のお風呂で温泉を楽しんでいただけると思いますので、ぜひとも検討をしていただきたい。

現在の条例のもとでは、温泉供給が区営浴場や旅館等の宿泊施設に限られており、温泉スタンドの設置はできないということになっています。

城崎温泉の良さは、外湯に入っていたとき、風情そのものを楽しんでいたことです。また、持ち帰った温泉を不適切な形で利用される可能性も全くないわけではありませんので、条例を改正してまで温泉スタンドを設置することには、消極的にならざるを得ないと思います。

答 中貝市長



「鴻の湯」

委員会のつどい

総務財産 常任委員会

(5月12日)

▼券種別入浴者数の推移について

過去5年間の券種別入浴者数の報告を受けました。

家族風呂、延長入浴券、市民入浴券については、対前年比5%～8%程度増加していますが、一般券、住民券、契約入浴券、1日券は4～6%、5%程度減少しており、合計では5.2%の減少となりました。

▼城崎で就業している方への入浴料減免について

派遣社員、近隣の市町から勤

務している方の入浴料減免について、引き続き協議をしました。城崎町外に本社のある事業所の取り扱い等や、不正使用しないためのルール作りも併せて検討すべきとの議論になり、今後も引き続き協議することとしました。

▼ゆめぱシステムの地元企業への移行による費用負担について

システムを開発した産業技術総合研究所との協議内容について報告を受けました。

協議結果によると、研究所への技術支援料と特許料が発生するとのことで、今後金額面について、詰めていくとのことでした。

また、今後システムを開発する地元企業に対して、システム運用費用としての財産区の負担等についても協議しました。今後地元企業と温泉課との協議内容の報告を受け、引き続き検討することとしました。

浴場視察について

6月13日に温泉常任委員会と

総務財産常任委員会が合同で、
鴻の湯、まんだら湯、御所の湯、
27号泉源（城崎中学校山側）、28
号泉源（ロープウェイ下）の視

察を行いました。



「御所の湯」機械室の視察



横谷付近の山林視察

区議会のつどい

《5月》

12日 総務財産常任委員会

13日 浴場視察

26日 第11回城崎町湯島財産

3日 宿泊施設への温泉供給

に関する特別委員会

27日 広報委員会

《7月》



27号泉源の視察

8 August

湯の華だより

トライやる外湯業務を体験

中学2年生が地域社会での実験を通して多くのことを学んでいくため、5月29日（月）から「トライやる・ウイーク」が行われました。城崎温泉の外湯では、6月2日（金）まで城崎中学校の生徒（男子1名）を受け入れ、接客業務や清掃業務のほか、湯島区域外へのタンクローリーでの配湯業務や「しおうぶ湯」に使う菖蒲の準備など、日頃できない体験をしていただきました。

参加された中学生の感想

5日間の体験の中で印象に残った仕事は、タンクローリーでの配湯作業です。タンクローリーは見たことはあつたけど、乗つたり、仕事の内容を知つていた訳ではなかつたので、とても



「鴻の湯」での接客業務

いい経験ができました。他にも、清掃や接客等も知り、温泉の裏側も知れたので、勉強になりました。

（事務局）



かな菖蒲を浴槽に浮かべ、観光客や市民の皆さんに季節感を満喫していただきました。

（事務局）

温泉審議会

温泉審議会は、城崎温泉利用条例に基づき、温泉源保護のため、湯島、今津及び桃島区域において温泉を掘削、利用すること等について、市長が認否を決定するための諮問機関です。この温泉審議会委員は、区議会議員、財産区域内の住民及び知事推薦の8人で組織されています。

温泉を湧出させる目的以外でも、湯島、今津及び桃島地区で家屋の改築、新築等のため、地下2メートル以上の掘削等を行う場合は、事前に届け出が必要となります。詳しくは、豊岡市大交流課（電話21-9016）にお問い合わせください。

（事務局）

住民入浴券

旧暦の端午の節句にちなんで、6月4日、5日に各外湯で「しおうぶ湯」を実施しました。菖蒲湯に入ると健康を保ち、邪気をはらうと言っています。

「トライやる・ウイーク」で中学生が一生懸命に東ねた香り豊

となっていますので、カード作成時にはご本人の顔写真が必要です。写真は、城崎温泉課事務所での撮影または写真データを持ち込みいただきます。カード作成にご協力を願いいたします。

詳しく述べ、城崎温泉課（電話32-0117）にお問い合わせください。

（お願い）
住民入浴券は、個人に交付されるもので、本人以外は使用できません。外湯でご入浴の際は、必ず住民入浴券（ICカード）をご持参ください。

（事務局）

介護者・帰省者入浴券

介護者・帰省者入浴券は、城崎地域内に住所を有しない方で、城崎地域内に住所を有する方を介護する方、又は城崎地域内に帰省する方で、次の場合に該当する方が利用できます。

- ①城崎地域内に住所を有する方を介護するために、介護を要する方の3親等以内の親族の方が利用する場合
- ②城崎地域内の親族の住所に帰省する方で、帰省先の世帯主の3親等内の血族又は2親等内の姻族である方が利用する場合

湯の華だよりは、城崎町湯島財産区議会議員5名で構成し、ここに議長も加わり6名で編さん業務を行っています。今後も皆様に親しまれる広報誌にするよう努めています。

（広報委員）

広報委員会

広報委員会は城崎町湯島財産区議会議員5名で構成し、ここに議長も加わり6名で編さん業務を行っています。今後も皆様に親しまれる広報誌にするよう努めています。

事前に城崎温泉課で申請して入浴券を購入していただく必要がありますが、大人（中学校の就学年齢以上の方）は1人1回300円、子どもも（利用日の属する年度の翌年度に小学校就学年齢以上の年齢に達する方で大人以外の方）は150円で入浴いただけます。

詳しく述べ、城崎温泉課（電話32-0117）にお問い合わせください。

（お願い）
詳しく述べ、城崎温泉課（電話32-0117）にお問い合わせください。

（事務局）

広報委員会

広報委員会は城崎町湯島財産区議会議員5名で構成し、ここに議長も加わり6名で編さん業務を行っています。今後も皆様に親しまれる広報誌にするよう努めています。